

南日本新聞

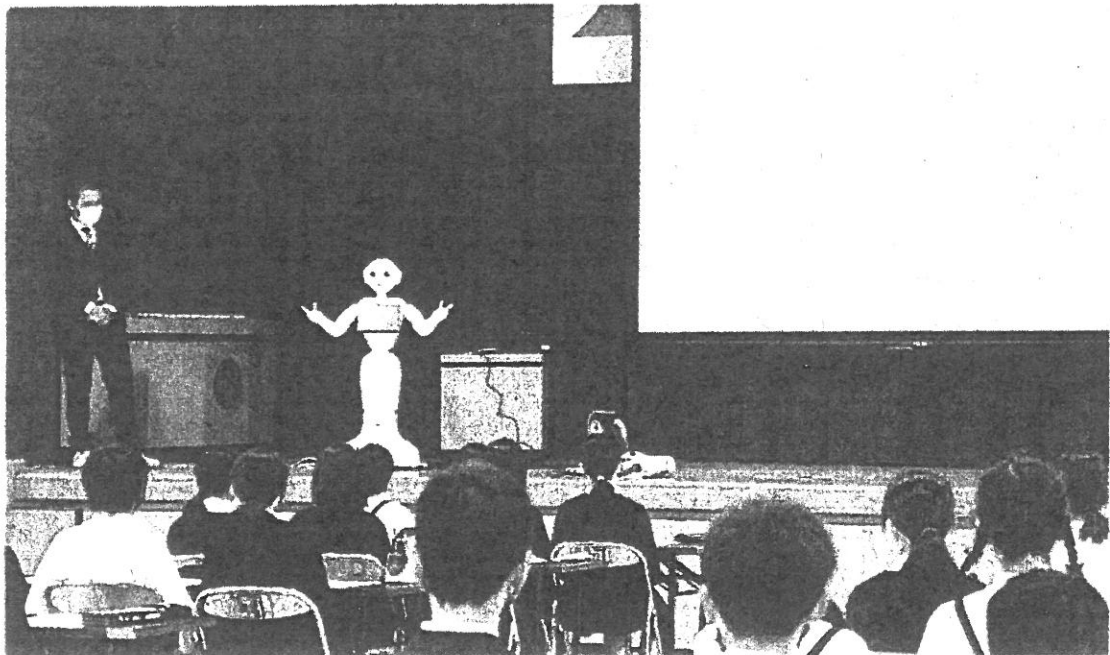
2020(令和2)年
11月12日
木曜日



▽: 鹿児島市が氾濫した映像を見せながら「授業」を進行。手ぶりを交え、「被害を最少に抑える方法を考えよう」と呼び掛けた。児童は「ニユ

「ペツパー」を先生役にした防災教室があった。6年生約50人が大雨時の避難方法などを学んだ。

▽: ペツパーは、川策を上げた。



▽: 小谷真

由華さんは「新鮮でいつもより集中できた」と感謝。ソフトバンクグループは全国で教室を開いており、同校にペツパーを1カ月間貸し出す。教師らも心強い同僚に期待?

(鹿島彩夏)